

岐阜県 下呂温泉 100帖空間の豊風呂物語の宿 小川屋  
北欧と和の融合した新装客室「橙～daidai～」 「柁～sarai～」オープン  
～人気客室に露天風呂を取り入れ、さらに進化した新しいくつろぎ空間～



当館「小川屋」(名称:株式会社小川屋、所在地:岐阜県下呂市湯之島570、代表取締役:野村勝)は、日本三名泉に数えられる下呂温泉のもと、60年以上続く伝統のおもてなしと、飛騨川を臨む絶景のロケーション、日本一の朝ごはん、東海最大級の100帖空間の豊風呂で、お客様に長年愛されて参りました。

■ 北欧と和の融合・「柁～tonerico～」がグレードアップ！さらに居心地の良い空間に

和のくつろぎの象徴「豊文化」と「温泉文化」を融合した、当館名物「豊風呂」。美肌の湯「下呂温泉」と「ホワイトイオンバス」を融合した、「シルクバス」。当館はこれまで、様々な文化を融合し、新しいものを創り上げてきました。その精神を引き継いだのが、コンセプト客室「柁」。「北欧」と「和」の融合した新しい空間は、お陰さまで大反響をいただいております。

「柁」オープンから1年。お客様のご期待に応え、「柁」をさらにグレードアップさせた新装客室「橙～daidai～」 「柁～sarai～」が、2016年3月10日にオープンいたしました。北欧のデザイン特有の、白い木材を多用した家具やフローリングに、日本人になじみのある和の畳を設置。ソファやベッドの高さを低くすることでより畳目線に近く、リラックスできるようにしております。明るくモダンな北欧デザインと、落ち着いた和のデザインが程良くミックスされた空間となりました。

グレードアップしたのは、眺望の良さ。景色を楽しんでいただくため、お部屋は清流飛騨川沿いに。さらに客室専用の源泉掛け流し内風呂を、露天風呂にいたしました。客室の大きな窓や露天風呂から川と緑の景色を臨める、さらに居心地の良い空間となっております。

当館が目指すのは、「100年続く企業」。老舗旅館の枠に留まらない様々な「融合」を通じ、古き良きものを守りながらも新しい試みをご提案して参ります。ぜひご期待ください。

■ 参考URL:和みの豊風呂物語の宿 小川屋 公式HP : <http://www.gero-ogawaya.net/>  
次ページには詳細及び当館の概要説明を記載しておりますので、併せてご確認くださいませ。



Point

白い木材をベースとした明るい北欧デザインに、ぬくもりある和室デザインを融合。光るあふれる空間の中、畳に腰を落ち着ければ眼前に広がる雄大な飛騨の山々。開放的なのに心安らぐ、新しくつろぎ空間の誕生です。

各お部屋には専用の源泉掛け流し露天風呂が設置され、下呂の温泉と景観を、人目を気にせず好きなだけご堪能いただけます。

Special



- ① 「豊風呂」「シルクバス」など、様々な文化を融合する小川屋が贈る、「北欧」と「和」の融合したリニューアル客室。
- ② 北欧と和のデザインが程よく融合された新しいデザイン。明るくモダンでありながら、リラックスできる空間が完成。
- ③ 大人気の客室「栲～tonerico～」をさらにグレードアップ。飛騨川沿いに配置し、さらに露天風呂を付けることで、いつでも景観を楽しめる居心地の良い空間に。



【施設概要】

施設名 : 和みの豊風呂物語の宿 小川屋  
 所在地 : 岐阜県下呂市湯之島570番地  
 客室数 : 96室(最大収容人数478人)  
 代表者 : 代表取締役 野村 勝  
 創業 : 1949年  
 事業内容: 宿泊施設、レストラン、売店の運営  
 URL : <http://www.gero-ogawaya.net/>

〈取材にあたりまして〉

- 詳細につきましては、担当:寺尾又は山崎までご連絡くださいませ。
- 取材いただける場合は読者・視聴者への宿泊券プレゼント等も検討させていただきます。また、プレスの方を対象にした「入湯無料券」付の取材ツアーも随時実施しております。お気軽にお問合せ下さいませ。どうぞよろしくお願い致します。

和みの豊風呂物語の宿

岐阜県  
下呂温泉

小川屋



下呂温泉 小川屋 担当:寺尾・山崎  
 TEL:0576-25-3121 FAX:0576-25-3268  
 MAIL: n-terao@gero-ogawaya.net  
 y-yamasaki@gero-ogawaya.net